

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	いざという時に慌てずに避難誘導が出来るよう、年間を通じた自主訓練の機会を持つことを検討して欲しい。	避難訓練を毎月行い、全職員が順次経験できるように実施し、防火意識を高めてレベルアップを図る。	消防署員の協力を得て、防火管理者を中心に全職員が避難誘導の流れを周知できるように毎月避難誘導訓練を行う。また日頃から防火について意識を高め、技術向上に取り組む。	3ヶ月
2	45	職員の都合で曜日や時間を決めてしまわずに、希望に沿って対応することを利用者さんにお伝えし、利用者さんの気持ちを大切にしたい個別の入浴支援を検討して欲しい。	希望に沿って、入浴できるように声かけをしながら個別支援していく。	一人ひとりの気持ちや習慣に合わせて、入浴が楽しめるように、個々に合わせた支援を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。